**2050年までに滋賀県内の二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指して一緒に取組を開始しましょう！**

**【趣旨】**

近年、気温の上昇、大雨の頻度の増加など、気候変動およびその影響が全国各地で現れており、多くの犠牲者をもたらすとともに住民の生活、社会、経済および自然生態系に多大な被害を与えています。

今後、地球温暖化の進行に伴い、猛暑や豪雨のリスクはさらに高まることが予測されることから、温室効果ガスの大幅削減を進めるとともに、起こりうる気候変動の影響に適切に対処していくことが重要です。

　2018年10月に発表されたIPCC1.5℃特別報告書では、パリ協定の目標である産業革命以降の世界の平均気温の上昇を２℃よりリスクの低い1.5℃未満に抑える必要性が指摘されました。このためには、人為的な二酸化炭素排出量を2050年前後に実質ゼロにする必要があります。

本県においても、琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境を守り、豪雨災害等に強い持続可能な社会を次世代に引き継ぐため、二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指して、県民、事業者、行政が一丸となって取組を開始しましょう。

**ぜひ、「二酸化炭素排出量実質ゼロ」の取組へ、ご賛同をお願いします。**

[ ] **私は、「二酸化炭素排出量実質ゼロ」の取組に賛同し、行動する**

**ことを宣言します。**（参加の意思を表すものとしてチェックしてください。）　　　賛同登録用ＱＲコード



滋賀県ホームページ「しがネット受付サービス」でも賛同できます。　　 →→→

**【行動例】** ①適正冷暖房の温度の設定・夏冬のエコスタイル

②節電、節水の励行　③緑化の推進 ④省エネ性能の高い機器や家電の選択

　⑤エコドライブの励行　⑥プラスチックごみの削減 ⑦自動車利用の抑制

⑧３Ｒの取組　⑨地産地消の取組　⑩フードロスの削減　⑪建物の断熱化の推進

　⑫再エネの導入やエネルギーの効率的な利用　⑬ＣＯ２排出係数の低い電力会社の選択

⑭その他滋賀県低炭素社会づくり推進計画に掲げる県民や事業者の取組例等

|  |  |
| --- | --- |
| 賛　　同　　日　　付 | 　 　　　 年　　　月　　　日 |
| お住まいの市町または　事業所の住所 | 〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（市・町）　　　事業所の場合は住所を記載してください。 |
| お　名　前（事業所名）（ニックネームでも結構です。事業所の場合は事業所名および賛同いただける従業員の人数をご記入ください。） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（人）□公表不可の場合は、チェックしてください。 |
| メールアドレス（任意） | 　　　　　　　　　　　　　　＠温暖化対策に関する情報をお送りします。□メールが不要の方はチェックしてください。 |
| 年　　齢　(個人の場合のみ) | □10代未満　□10代　□20代　□30代　□40代　□50代　□60代　□70代以上 |

**【賛同のメリット】**

1. 滋賀県ホームページで賛同いただいた方（個人・事業所等）を紹介

②「“しがＣＯ２ネットゼロ”ムーブメントポスター」等啓発資料の提供（事業所の方のみ）等